

市政記者クラブ 様

子ども青少年局子育て支援部子ども福祉課
千喜良、濱田(電話：972-2519)

令和4年度 名古屋市女性福祉相談実績の概要について

本市の配偶者暴力相談支援センター及び社会福祉事務所では、女性福祉相談員等による相談を行っています。

このたび、令和4年度の相談実績がまとまりましたので、お知らせします。

1 相談状況（延件数）

女性福祉相談のうち、DV(※)に係る相談延件数は9,956件で、前年度より380件(4%)増加しました。

※DV：「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律」における「配偶者からの暴力」

(単位：件)

区 分	令和3年度	令和4年度	増 減
面接相談	6,499	6,826	327 (5%増)
うちDV	4,911	5,132	221 (5%増)
電話相談等	5,632	5,850	218 (4%増)
うちDV	4,263	4,432	169 (4%増)
出張相談	550	520	▲30 (5%減)
うちDV	402	392	▲10 (2%減)
合 計	12,681	13,196	515 (4%増)
うちDV	9,576	9,956	380 (4%増)



2 面接相談

(1) 面接相談件数

DVに係る相談が前年度と同様に全体の7割以上を占めています。

(単位：件)

令和3年度		令和4年度	
	うちDV		うちDV
3,335	2,417 (72.5%)	3,684	2,710 (73.6%)

※件数は毎月の相談実人員を合計したものの。

(2) 主訴別内訳

相談内容を主訴別にみると、「人間関係(※)」が前年度と同様に約9割を占めており、最も多くなっています。

(※) 配偶者からの暴力、親族からの暴力、離婚問題、子育ての悩みなどの相談

(単位：件)

区分	令和3年度		令和4年度	
		割合(%)		割合(%)
人間関係	2,995	89.8	3,320	90.1
住居・経済問題	265	7.9	261	7.1
心身の問題	56	1.7	71	1.9
その他	19	0.6	32	0.9
合計	3,335	100.0	3,684	100.0

※割合は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

(3) DVに係る相談者の年齢別状況

30歳代、40歳代の方からの相談が約6割を占めています。

(単位：件)

区分	令和3年度		令和4年度	
		割合(%)		割合(%)
20歳未満	7	0.3	5	0.2
20歳代	304	12.6	317	11.7
30歳代	681	28.2	753	27.8
40歳代	872	36.1	932	34.4
50歳代	391	16.2	469	17.3
60歳以上	134	5.5	184	6.8
不明	28	1.2	50	1.8
合計	2,417	100.0	2,710	100.0

※割合は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

3 保護命令支援件数

配偶者暴力相談支援センターでは、保護命令申立ての支援を行っています。申立て後、地方裁判所の依頼により、配偶者暴力相談支援センターが被害者からの相談状況を記載した書面を提出することになります。

(単位：件)

区分	令和3年度	令和4年度
書面提出	3	0
発令	2	0
取り下げ	1	0
却下	0	0